

03 みどりと生きるまちづくり「東京グリーンビズ」

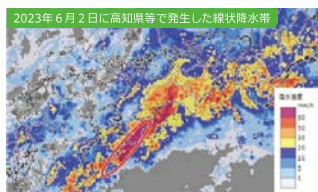
都では、人々の生活にゆとりと潤いを与える緑の価値を一層高め、都民の皆様とともに未来に継承していくため、100年先を見据えた新たな緑のプロジェクト「東京グリーンビズ」を始動しました。

これまでの緑の取組に加え、東京の緑を「まもる」「育てる」「活かす」観点から取組を強化し、「緑」の持つ機能を最大限に発揮させ、自然と調和した持続可能な都市を実現していきます。

都市機能と自然環境の調和が重要視される中、2023年7月、新たな緑のプロジェクト「東京グリーンビズ」を始動。都民をはじめ様々な主体との連携・協力により「まもる」「育てる」「活かす」取組の輪を拡大し、東京の緑の価値を高めていく

◆ 緑を取り巻く状況の変化

- これまで「緑溢れる東京プロジェクト」に基づき、公園整備、緑地保全、開発等における緑創出など、緑の量的な底上げと質の向上を図り、緑を増やす取組を推進
- 気候変動や生物多様性への対応など社会環境の変化を踏まえ、これまでの取組強化や新たな施策展開により、「緑」の持つ多様な機能を最大限に発揮させる必要



世界的な気温の上昇、
激甚化する自然災害

(出典) 気象庁ウェブサイト



感染症の世界的流行、
人々の価値観・行動の変化

(出典) プライアントパークウェブサイト



世界目標である
「ネイチャーポジティブ」の実現

(出典) 環境局「東京都生物多様性地域戦略」



サステナブルな素材である
木材需要の増加

(出典) ヘルシンキ市ウェブサイト



新鮮な農産物の
供給

身近な農業体験・
交流の場

環境の保全

世界的な食糧需要増加、
資源の有効活用

(出典) 農林水産省ウェブサイト等を基に作成

◆ 東京グリーンビズを始動

- ふれあいの場の形成、地球温暖化の防止、生物多様性の保全、防災力向上、景観形成など、緑の機能を最大限発揮
- 緑に親しみ・楽しみながら育むために、都民をはじめ様々な主体と連携・協力

- 地域に根付いた緑（屋敷林等）を守る
- 豊かな自然を有する地域を保全
- 樹木を残す新たな仕組み
- 水道水源林の保全管理
- 持続可能な森林循環を促進



- 緑・自然が有する機能を活用「グリーンインフラ」
- 公園の魅力を高めてTOKYOの顔に
- 地域の名所として緑を活用
- 豊かな自然の魅力を発信
- 緑の多様な価値を活かす

- みんなで一緒に緑を育てる「東京グリーンビズ・ムーブメント」
- まちづくりにあわせた緑の創出
- 豊かな緑や開放的な広場を創出
- 緑と水のネットワーク化
- まちのシンボルとなる緑豊かな空間を創出

「緑」の持つ機能を最大限に発揮させ、自然と調和した持続可能な都市を実現